

## 報道資料

### 監督：富名哲也(とみな てつや)プロフィール

北海道釧路市生まれ。大学卒業後、イギリスのロンドン・フィルム・スクールで映画製作を学ぶ。2013年、短編映画『終点、お化け煙突まえ。』（主演：岸井ゆきの）（英題“*At the Last Stop Called Ghost Chimney*”）（19min）を監督脚本する。同作は、アジア最大の映画祭、釜山国際映画祭の短編コンペ部門に選出されたのを始め、インドネシアの映画祭、JOGJA-NETPAC Asian Film Festivalの短編部門でグランプリを受賞、世界15カ国以上の国際映画祭に招待され上映された。また同作は、世界で活躍するミュージシャンでグラミー賞受賞アルバムのプロデューサーでもあるジム・オルーク氏が選ぶ日本映画として、ヴェネチアで開催された国際交流基金主催による現代美術展『UNATTAINED LANDSCAPE ~未完風景展』において5カ月間に渡り展示上映された。2015年、長編劇映画企画『Blue Wind Blows』（旧題 SMOKE ON THE WATER）が、釜山国際映画祭による映画ファンド、Asian Cinema Fund (ACF)の脚本開発部門で創設以来日本から初めて選出された。また同作は、釜山国際映画祭併催企画マーケット、Asian Project Market (APM)にも選ばれ企画プレゼンの招待を受けた。2018年、長編初監督作品『Blue Wind Blows』が第68回ベルリン国際映画ジェネレーション・コンペティション部門に正式招待された。

### プロデューサー：畠中美奈(はたなか みな)プロフィール

鹿児島県鹿児島市生まれ。大学卒業後、(株)久米設計の設計室に勤務。UWF インターナショナル広報・企画部長を務めた後、安藤忠雄設計大手前アートセンター黒田アキ展プロデューサー。’98長野パラリンピック冬季競技大会閉会式制作チーフ、『管野秀夫 Dearest Musicians』企画制作、『hide 写真集』制作、松田優作 13 回忌プロジェクトを松田美由紀とプロデュース。俳優、松田龍平のマネージメント、三池崇史監督『46億年の恋』DVD 特典写真集撮影、などを経て、富名哲也と結婚。2013年より TETSUYA to MINA film のプロデューサーとして氏の監督作品を企画・プロデュースしている。